

2015年3月期 第1四半期決算説明資料

2014年7月18日



ゲンダイエージェンシー株式会社

P3 第1四半期 損益計算書（連結）

P4 事業の種類別セグメント

【広告事業】

P5 第1四半期 損益計算書

P6 四半期売上高の推移

P7 品目別売上高の推移

P8 従業員の状況

【不動産事業】

P9 第1四半期 損益計算書

P10 第1四半期 連結貸借対照表

P11 2015年3月期 連結業績予想と進捗状況

P12 自己株式の消却について（重要な後発事象）

第1四半期 損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	1 Q累計期間	構成比	前年 1 Q累計期間	構成比	前年同期比
売上高	4,232	100.0%	4,189	100.0%	101.0%
営業利益	275	6.5%	423	10.1%	65.0%
経常利益	270	6.4%	427	10.2%	63.2%
当期純利益	147	3.5%	263	6.3%	55.9%

□パチンコホール業界では、消費税増税の影響の見極めによる様子見傾向が続き、また、工期の延期の影響により、GW前のグランドオープンも例年に比べて極端に少なく、全体的に盛り上がり欠ける状況にありました。

□当社グループでは、主力の広告事業において販売シェアを拡大するため、取引店舗数の更なる増加に取り組みました。

□結果、当第1四半期の売上高は4,232百万円（前年同期比+1.0%）、営業利益は275百万円（同▲35.0%）、経常利益は270百万円（同▲36.8%）、当期純利益は147百万円（同▲44.1%）となりました。

事業の種類別セグメント

□当第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	広告事業	不動産事業	調整額	連結
売上高	4,194	38	-	4,232
うち通販広告	276			
セグメント利益	388	16	▲128	275

□前年同月比

(単位：百万円)

	広告事業	不動産事業	調整額	連結
売上高	+42	+2	-	+43
セグメント利益	▲124	+2	▲25	▲148

□広告事業においては、前期末に連結子会社化した(株)ユーアンドユー（以下、UU社）の通販広告売上の貢献があり、売上高は42百万円の増収となったものの、セグメント利益は▲124百万円となりました。

第1四半期 損益計算書（広告事業）

（単位：百万円）

広告事業	1 Q累計期間	前年 1 Q累計期間	前年同期比
売上高	4,194	4,152	101.0%
うち通販広告	276	-	-
営業費用	3,806	3,640	104.6%
セグメント利益	388	512	75.8%

□当1Qのパチンコホール広告市場は、一昨年来の広告規制に伴う需要の低迷に加えて、例年期待されるゴールデンウィーク前のパチンコホールのグランドオープン件数が極端に減少した結果、新店告知需要が大幅に減少し、また消費税増税の影響の見極めのため、各ホール企業とも積極的な集客活動を手控えた影響等も重なった結果、全体としての広告需要は、期初の予想どおり前年同期比でも大幅に減少して推移いたしました。

□こうした環境下で広告事業では、

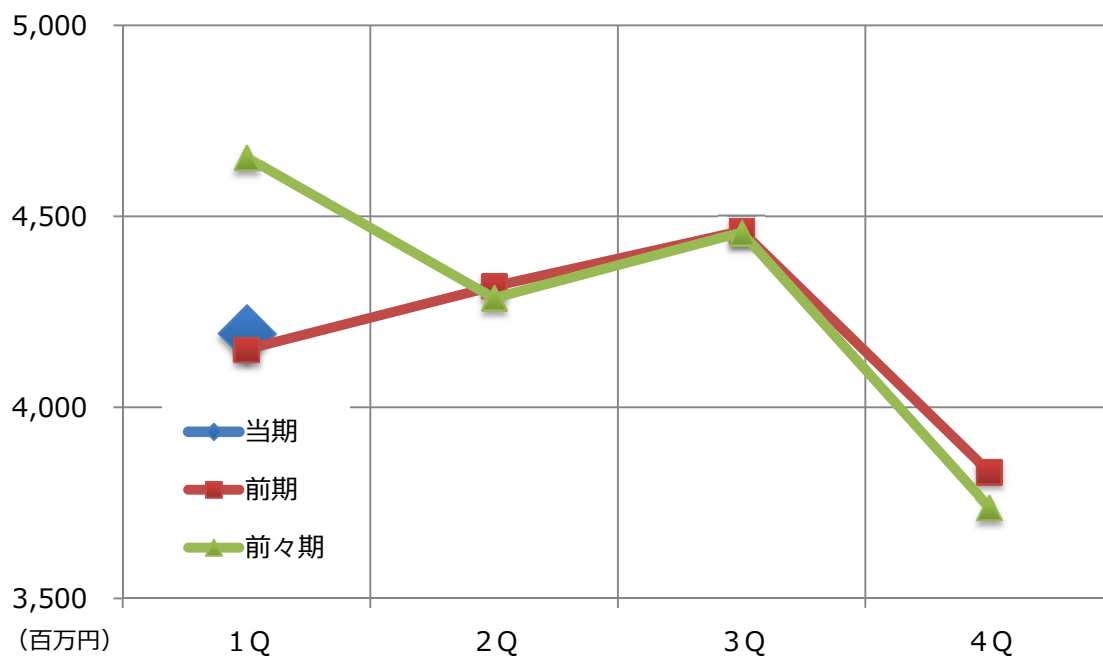
- ・パチンコホール広告において、取引顧客数の更なる増加に向けた広告提案活動を強化する一方で、デザイン業務の効率化によるコスト削減に向けて取り組んでまいりました。
- ・通販広告では、買収後の新体制・営業戦略の構築等を進めてまいりました。

□これらの結果、広告事業の売上高は4,194百万円（前年同期比+1.0%）となったものの、パチンコホール広告の売上高減少に伴うマージンの減少の影響により、セグメント利益では388百万円（同▲24.2%）となりました。

四半期売上高の推移（広告事業）

（単位：百万円）

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期計
当期	4,194	-	-	-	4,194
うち通販広告	276	-	-	-	276
前期	4,152	4,317	4,462	3,831	16,762
前々期	4,655	4,286	4,458	3,739	17,138

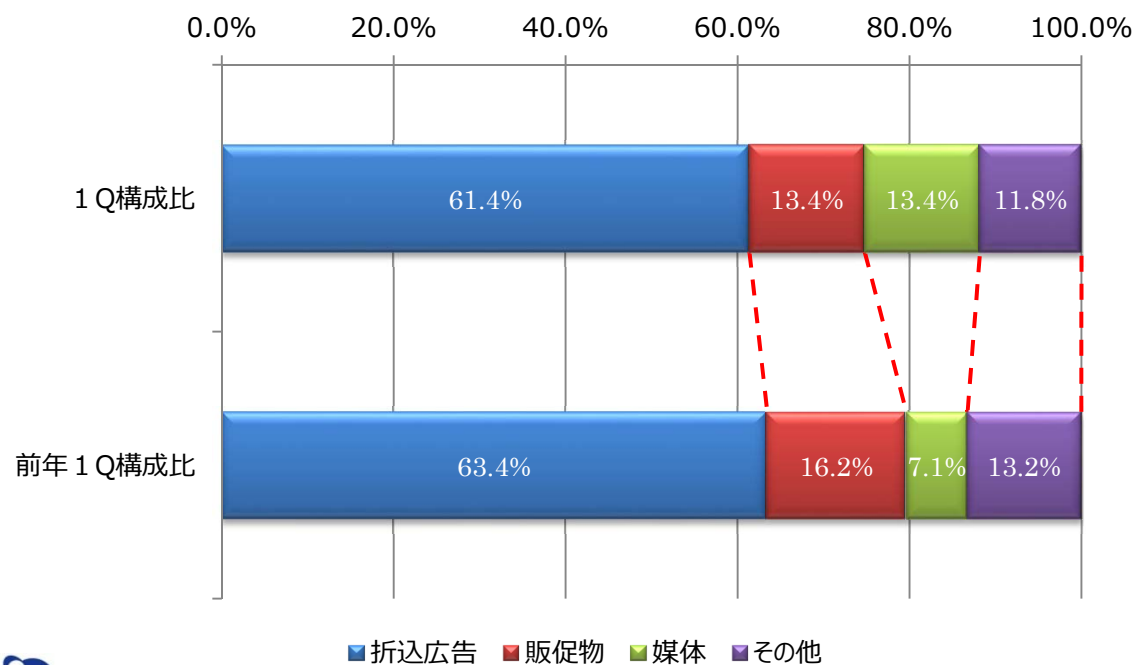


□ UU社の連結子会社化の影響もあり、売上高は前年同期比では若干の増加となりました。

品目別売上高の推移（広告事業）

（単位：百万円）

	1Q	構成比	前年1Q	構成比	前年同期比
折込広告	2,574	61.4%	2,634	63.4%	97.7%
販促物	562	13.4%	672	16.2%	83.6%
媒体	563	13.4%	296	7.1%	190.2%
その他	495	11.8%	549	13.2%	90.2%
	4,194	100.0%	4,152	100.0%	101.0%

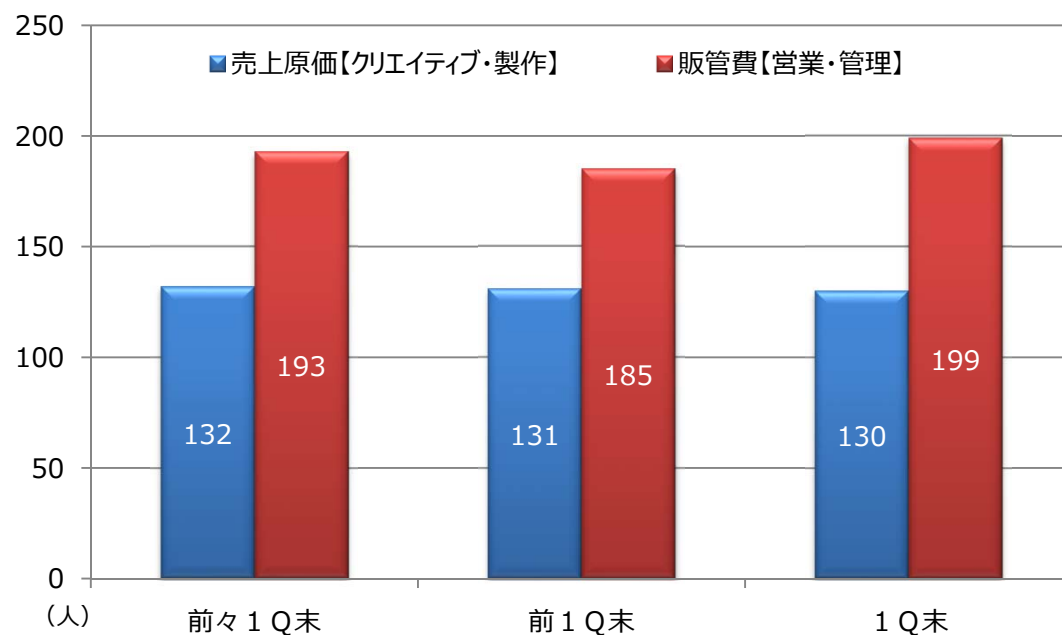


□ UU社の連結子会社化により、媒体の売上高および構成比がそれぞれ前年同期比で+267百万円、+6.3ポイントとなりました。

従業員の状況（広告事業）

（単位：人）

	前々1Q末	前1Q末	1Q末
売上原価【クリエイティブ・製作】	132	131	130
販管費【営業・管理】	193	185	199
広告事業計	325	316	329



□主としてUU社の20人が加わった影響により、前1Qと比較して+13人となりました。

第1四半期 損益計算書（不動産事業）

（単位：百万円）

不動産事業	1Q累計期間	前年1Q累計期間	前年同期比
売上高	38	36	105.6%
営業費用	22	22	100.0%
セグメント利益	16	14	114.3%

□当第1四半期においては、既契約で継続中の2件の賃貸案件の他にスポットの仲介案件があり、売上高は38百万円（前年同期比＋5.6%）、セグメント利益は16百万円（同＋14.3%）となりました。

第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 (A)	1Q末 (B)	差額 (B) - (A)
現金及び預金	3,804	3,236	▲568
受取手形・売掛金	2,226	2,188	▲38
その他流動資産	180	270	90
有形固定資産	893	907	14
無形固定資産	259	303	44
投資その他資産	1,124	983	▲141
資産合計	8,487	7,891	▲596
支払手形・買掛金	1,289	1,289	0
短期借入金	600	200	▲400
未払法人税等	318	85	▲233
その他流動負債	394	558	164
長期借入金	270	785	515
その他固定負債	26	18	▲8
負債合計	2,898	2,937	39
株主資本	5,567	4,930	▲637
その他	20	23	3
純資産合計	5,589	4,954	▲635
負債・純資産合計	8,487	7,891	▲596

①納税、配当及び自己株式取得による現金および預金の減少

②四半期純利益 + 147百万円
自己株式取得 ▲551百万円
利益配当 ▲232百万円

2015年3月期 連結業績予想と進捗状況

(単位：百万円)

	2015年3月期 1Q実績	2015年3月期 2Q累計予想	進捗率	2015年3月期 通期予想	進捗率
売上高	4,232	9,100	46.5%	18,500	22.9%
営業利益	275	800	34.4%	1,700	16.2%
経常利益	270	800	33.8%	1,700	15.9%
当期純利益	147	520	28.3%	1,100	13.4%

□当1Qの連結業績は、概ね当初計画どおり推移しており、2Q以降、パチンコホールの新規出店告知広告需要の獲得や、取引店舗数の更なる増加等を見込んでいることから、2014年3月14日に公表の予想を修正しておりません。

自己株式の償却について（重要な後発事象）

□平成26年7月18日開催の当社取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。

消却の内容

(1)消却する株式の種類	当社普通株式
(2)消却する株式の数	900,000株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 5.42%)
(3)消却予定日	平成26年8月29日

ご参考)

消却後の発行済株式総数	15,700,000株
消却後の自己株式数	－株

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在
入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいてお
り、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・IR窓口 経営企画部 Tel.03-5358-3334